取扱説明書

ダンプセフティ DS-700S DS-700R

使用目安車種 10ton車(標準ボディ)ダンプカー以下

ご使用前には必ず文章をよく読んで、正しい使い方で 安全に作業して下さい。

ダンプ荷台 降下防止の補助に



- ・ダンプセフティ装着後、5分以上安全状態を確認して から作業にかかって下さい。
- ・荷台を上昇・下降させる場合に荷台の下、周囲に人 や危険物がないことを確認して下さい。 重大な事故につながります。
- ・安全の為、装着作業は最低3人で行って下さい。

使用時の注意事項

- ◇必ず左右を一組(2台)で使用する事。
- ◇周囲の安全を確認し、必ず積載無しの状態で使用する事。
- ◇左右対称の位置に設置する事。
 - (1台に荷重が片寄ると大変危険で事故につながる為)
- ◇左右2台同じ高さに頭部と本体穴にピンを完全に 差し込む事。
- ◇使用する床面が凹凸(水平か)で不安定でないか 調べる事。
- ◇装着操作では衝撃加重を与えない事。
- ◇使用目安車種以外の車輌には絶対使用しない事。
- ◇商品装着後5分~10分位安全状態を確認してから作業に かかる事。

〈注意〉ダンプカーの形状により本製品を取付けできない車種もあります





受皿立ち上がり部(左右外側) 横ズレ・転倒・落下を防ぐ為で、フチ部分には 絶対に荷重を架けないでください。変形や転倒 の恐れがあり事故につながります。



※安全バーが併用できる場合は、必ず併用して下さい。

[取付手順] ■上記装着写真参照■

- ①ダンプ本体装着の安全バーを立ち上げて下さい。(ロングのみ)
- ②下フレーム受木(スペーサー)左右に本体取っ手側を装着します。
- ③ダンプ荷台角度に応じ、頭部の高さを左右同じにて本体穴に高さ調整ピンを完全に差し込み、荷台を左右の受皿 立ち上がり部に確実にはめ込みます。この時受皿立ち上がり部を左右外側にして支えて下さい。
- ④角度に合わせて、ゆっくり荷台を降下して調整して下さい。

取っ手

長い間使用を続けていますと、溶接部は材料等の疲労やサビ等で耐久力が落ちてきます。

⑤ベース固定ボルト両側を平均に締め付けます。

DS-700R ダンプセフティロング

最低位:約445mm 最高位:約620mm

調整度ピッチ:45ピッチ×5段調整 ベース巾: 内寸約95mm×400mm

製品重量:1台約10.01kg



DS-700S ダンプセフティショート

最低位:約274mm 最高位:約360mm

調整度ピッチ: 45ピッチ×3段調整

ベース巾: 内寸約95mm×300mm

製品重量:1台約6.91kg

荷重をかけない状態で、各パーツの定期点検や使用前・使用後は保守点検を必ず行って下さい。 記載内容につきましては改良の為予告なく変更する事があります。 上記寸法は多少の誤差が生じる事があります。

株式会社リキマエダ

〒955-0084 新潟県三条市石上3-14-3 TEL 0256-34-0589 FAX 0256-35-8113

日々の点検を怠ると命にかかわり大変危険です。

取扱説明書・使用時の注意事項に従った正しい使用状態で、納入後1年以内に製品が故障した場合に限ります。 (使用時の注意事項は本体に添付) 弊社の規定する標準製品保証は、定められた期間内に発生した製品の 不具合に対して全てを無条件で保証するものではありません。

ダンプセフティ

DS-700SA DS-700RA

で2ton・4tonダンプにも対応できるアタッチメント付 たで 使用目安車種 10ton車(標準ボディ)ダンプカー以下

ご使用前には必ず文章をよく読んで、正しい使い方で 安全に作業して下さい。

ダンプ荷台

降下防止の補助に

- ・ダンプセフティ装着後、5分以上安全状態を確認して から作業にかかって下さい。
- ・荷台を上昇・下降させる場合に荷台の下、周囲に人 や危険物がないことを確認して下さい。 重大な事故につながります。

・安全の為、装着作業は最低3人で行って下さい。

DS-700S用アタッチメント付装着時 (2TONダンプ受木使用例)





受皿立ち上がり部(左右外側) 横ズレ・転倒・落下を防ぐ為で、フチ部分には絶対に荷重を架け ないで下さい。変形や転倒の恐れがあり事故につながります。

文州古文千程 10001年(除千木・ブイ/ブララカーを

取扱説明書

使用時の注意事項

- ◇必ず左右を一組(2台)で使用する事。
- ◇周囲の安全を確認し、必ず積載無しの状態で使用する事。
- ◇左右対称の位置に設置する事。
 - (1台に荷重が片寄ると大変危険で事故につながる為)
- ◇左右2台同じ高さに頭部と本体穴にピンを完全に 差し込む事。
- ◇使用する床面が凹凸(水平か)で不安定でないか調べる事。
- ◇装着操作では衝撃加重を与えない事。
- ◇使用目安車種以外の車輛には絶対使用しない事。
- ◇商品装着後5分~10分位安全状態を確認してから作業に かかる事。

〈注意〉ダンプカーの形状により本製品を取付けできない車種もあります

DS-700R用アタッチメント付装着時



※安全バーが併用できる場合は、必ず併用して 下さい。

〔取付手順〕■上記装着写真参照■

- ①ダンプ本体装着の安全バーを立ち上げて下さい。(ロングのみ)
- ②下フレーム受木(スペーサー)左右に本体取っ手側を装着します。
- ③ダンプ荷台角度に応じ、頭部の高さを左右同じにして本体穴に高さ調整ピンを完全に差し込み、荷台を左右の受皿立ち上がり部に確実にはめ込みます。この時受皿立ち上がり部を左右外側にして支えてください。
- ④角度に合わせて、ゆっくり荷台を降下して調整して下さい。
- ⑤ベース固定ボルト・アタッチメント固定ボルトの両側を平均に締め付けます。

DS-700SA ダンプセフティショート (アタッチメント付)

最低位:約274mm

最高位:約360mm 調整度ピッチ:45ピッチ×3段調整

ベース巾: 内寸約95mm×300mm

製品重量:1台約7.65kg

DS-700RA ダンプセフティロング (アタッチメント付)

最低位:約445mm

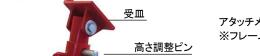
最高位:約620mm

調整度ピッチ:45ピッチ×5段調整

ベース巾: 内寸約95mm×400mm

製品重量:1台約10.75kg





ベース固定ボルト

アタッチメント固定ボルト

アタッチメント装着時、付属ボルトで固定します。(2TON・4TON本体フレームが小さいサイスに摘要)
※フレーム形状によっては当て板を使用して下さい。

受木用アタッチメント装着時 (写真はDS-700SA)



荷重をかけない状態で、各パーツの定期点検や使用前・使用後は保守点検を必ず行って下さい。 長い間使用を続けていますと、溶接部は材料等の疲労やサビ等で耐久力が落ちてきます。 日々の点検を怠ると命にかかわり大変危険です。

記載内容につきましては改良の為予告なく変更する事があります。上記寸法は多少の誤差が生じる事があります。

株式会社リキマエダ

受木用

アタッチメント

取っ手

〒955-0084 新潟県三条市石上3-14-3 TEL 0256-34-0589 FAX 0256-35-8113

「製品保証1年」

取扱説明書・使用時の注意事項に従った正しい使用状態で、納入後1年以内に製品が故障した場合に限ります。 (使用時の注意事項は本体に添付) 弊社の規定する標準製品保証は、定められた期間内に発生した製品の 不具合に対して全てを無条件で保証するものではありません。